

ベンチャー知財支援基盤整備事業

令和2年度予算額 1.5億円（1.4億円）

事業の内容

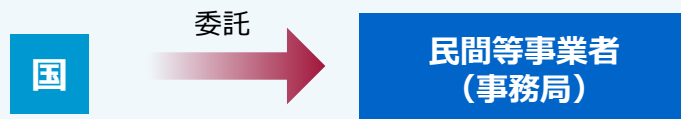
事業目的・概要

- ベンチャー企業は、新たなイノベーションの担い手として、次世代の経済成長の中核となることが期待されていますが、知的財産の重要性について十分に認識し、実際に知財戦略を構築しているベンチャー企業は多くありません。
- そこで、創業期のベンチャー企業を対象に、ベンチャー企業支援の経験を有する複数の専門家からなるチームを創設し、ベンチャー企業のビジネスに対応した適切な知的財産の保護、知財戦略の構築等を支援します。
- また、ベンチャーエコシステムの関係者（ベンチャー企業、ベンチャー・キャピタル、アクセラレータ、インキュベータ等）と知財専門家を結びつける場の提供を通じて、ベンチャー企業の知財意識の向上と、ベンチャー企業を支援する知財専門家人材の育成を目指します。

成果目標

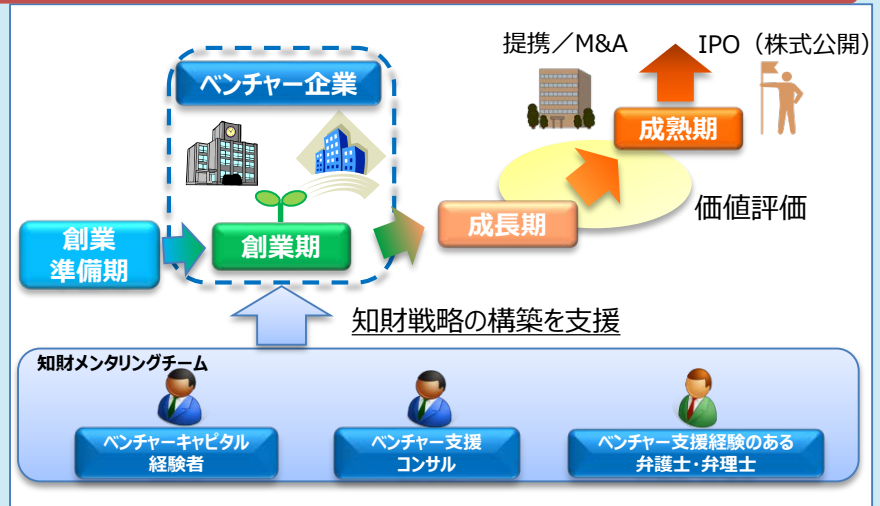
- (1) 令和4年度において、支援先ベンチャー企業における支援活動の達成率評価の平均を70%以上とします。
- (2) 令和4年度において、コミュニティ構築の達成率評価の平均を70%以上とします。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 創業期ベンチャー企業に対する知財戦略構築等支援事業



(2) ベンチャー特化型知財ネットワーク構築

